



大けがを未然に防ぐ

工業機械は取り扱いを一步でも間違えると大けがにつながります。3か月に1回実施している全員出席の安全講習では、社員の中からプレゼンターを選び、大けがにつながる状況を想定しながら危機管理に努めています。



作成した金型はお客様の工場の成型機に取り付けて使用されますが、そこで不具合が見つかってしまうと取り外して持ち帰り、微調整してまた取り付け、といった手間が増えています。弊社では、テスト用の成型機を複数台設置しており、金

作った金型を使用して  
自社でテスト  
ココに注目!!



株式会社 鹿児島橋製作所

まちのおしごと

やってみたい仕事が見つけよう!

VOL.21

お客様が求める「形」を実現するために

私の父が大阪で昭和37年に橋製作所を創業し、旧吾平町の誘致を受けて昭和63年に設立したのが鹿児島橋製作所です。九州・山口地区を中心に、プラスチック成型加工用金型の設計や製造、販売を行っています。

金型といっても、出来上がる製品サイズによってその大きさは様々。弊社では主に自動車やバイク、生活雑貨に使用されるプラスチック製品の金型を請け負っており、比較的大きめのサイズを取り扱っています。生成物が大きいと、少しの誤差やゆがみが積み重なり、その結果大きな誤差が出てしまうので、小さいものを作るときとは違う精密さが求められます。また、2色成型金型の特許も取得。これは2種類の材料を一体化して成型するもので、例えばプラスチックの表面にエラストマーといったゴムのような樹脂を組み合わせた製品を作ることが可能な技術です。

株式会社 鹿児島橋製作所  
代表取締役 橋昌彦



金型製造は、プラスチック製品工場の稼働状況や新製品の開発などに左右されやすく、年間の受注数に波がある産業です。特にコロナ禍では多くの工場が停止してしまつたため、そこで使用される金型の発注数も減少しました。年間を通して安定した会社運営を行うために、将来は自社でプラスチック商品そのものを製造・販売したいと考えています。

私たちは一般の皆さんが直接目にする商品を扱う職種ではありませんが、間接的に皆さんの生活を支えています。プラスチック加工業のお客様たちと連携を取りながら、これからの理想的な「形」づくりの実現をお手伝いしていきます。

今後はそれらに対応したテスト機の導入も検討していきます。



▲テスト成型機は使用する用途に応じて複数台設置しており、2色成型金型にも対応している。



株式会社 鹿児島橋製作所

- 住所 鹿屋市吾平町上名 4760-1
- 電話 0994-58-5111
- 設立 昭和63年 ○代表者 橋昌彦
- 従業員数 25人(社員)
- 平均年齢 39歳
- 勤務時間 7時間45分
- 採用実績 2人(令和5年度)
- 福利厚生 各種保険(雇用、健康、厚生年金、労災、通勤手当)



マンガ倉庫 鹿屋店

〒893-0014  
鹿屋市寿 8-11-4  
☎0994-35-1281  
年中無休  
営業時間 9:30 ~ 24:00



私がおすすめスポット  
私がおすすめするお店はリサイクルショップ「マンガ倉庫」さんです。  
アニメなどが好きなので、よくホビーコーナーに立ち寄るのですが、何か買いたい物を具体的に決めて行くのではなく、「何かないかな」「こんなものも入ったんだ」など見に行くのが楽しいです。  
また、1階のアミューズメントフロアには多くのクレヨンゲームが設置しており、私も景品ゲットののために一喜一憂しています。



仕上げ  
なかはら けいいちろう  
中原 圭一朗 さん  
(入社7年目)

田崎町出身。鹿屋農業高校機械科を卒業し、地元で就職したいと入社。趣味はボウリングで、週2で笠之原ボウル(肝付町)に通う。ベストスコアは246点。

私は加工した金型に細かい部品を取り付けたり、表面を磨いたりする仕上げを担当しています。金型によっては100分の1mmでも誤差があると商品の品質に影響するので、とても大事な工程です。また、表面磨きは手作業で行うのですが、少しでも傷が入っているとその金型で作った製品にも傷が付いてしまうため慎重さが求められます。  
職場は先輩たちともコミュニケーションが取りやすく、入社し始めの頃から優しく接してくれました。  
まだまだ大きな金型や2色成型金型を仕上げることがないため、そういった難しい物を任せられるように技術を磨いていきます。